



2022年5月11日

各位

会社名 O A T アグリオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡 尚
(コード：4979、東証プライム市場)
問合せ先 取締役 総務部部長 高瀬 尋樹
(TEL. 03-5283-0262)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年2月10日に公表いたしました2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,263	百万円 2,155	百万円 2,031	百万円 1,329	円 銭 126.08
今回修正予想(B)	24,700	2,509	2,488	1,631	154.73
増減額(B-A)	1,436	354	456	301	—
増減率(%)	6.2	16.5	22.5	22.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	22,657	1,982	1,969	1,443	134.16

※当社は、2022年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

2022年12月期第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、国内市場では当社が注力しているグリーンプロダクツの殺ダニ剤「アカリタッチ」「サフオイル」、殺菌剤「カリグリーン」が好調に推移し、また、主力製品である殺虫剤「ハチハチ」「オリオン」、殺ダニ剤「ダニサラバ」、殺菌剤「ショウチノスケ」も積極的な営業活動の結果、販売が順調に推移いたしました。海外市場におきましても北米向け殺ダニ剤「ダニサラバ」の販売が順調に推移いたしました。さらに海外関連会社におきましても、オランダのBlue Wave Holding B.V.やスペインのLIDA Plant Research, S.L.などが売上を大きく伸ばされました。その結果、売上・利益ともに前年実績を大幅に上回りました。

通期の連結業績につきましても販売が順調に推移する見込みであること、また、海外売上高比率が約65%であり円安による大幅な業績へのプラス影響が見込まれるため、前回予想を上回る見込みであります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績値は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上